

# 鹿島高校だより

佐賀県立鹿島高等学校  
(普通科・商業科・食品調理科)

題字：書道担当  
吉田恭子

第11号  
(2026.3)

## 229名の卒業生 次のステージへ

～第6回 卒業証書授与式～



2年時に生徒会長を務めた木下さんによる答辞

2月28日(土)第6回卒業証書授与式が行われました。晴れ渡った春空の下、229名の生徒が鹿島高校を巣立って行きました。今年の卒業生が入学したころは、まだまだコロナ禍で授業や部活動に制限がありました。しかし、その制限も徐々になくなり、様々な経験を通じて、人として大きく成長してくれました。これからは、それぞれ次のステージで大いに活躍してくれることを期待しています。卒業おめでとうございます。



同窓会入会の挨拶を行った中島さん



現生徒会長の早瀬さんによる送辞



## 商業科・食品調理科の学び

～進路体験発表・未来の

スペシャリスト海外研修報告会～

2月9日(月)卒業を間近に控えた3年生が、進路を決定するに至った経緯や具体的な体験、将来に向けての希望や抱負を語りました。様々な経験をしてきた3年生だからこそ語ることができる体験談は、1、2年生にとっても響いたようです。

また、この冬、海外研修に行った4人の生徒が「未来スペシャリスト海外研修」の報告を行いました。それぞれが訪問先で触れた異文化や、海外で学んだ先進的な知識・技術について話してくれました。日本ではできない様々なことを経験し、とても有意義な研修になったようです。

# 鹿島さいこうプロジェクト

～1年生によるテーマ発表会～

2月6日(金)に、1年生による「鹿島さいこうプロジェクト」のテーマ発表会が行われました。「鹿島さいこうプロジェクト」とは、鹿島市を題材として、市に関する課題発見、課題解決に向けた研究テーマの設定から始まり、課題解決までのプロセスを考える生徒自らが取り組む探究学習です。

今回は、自分たちで見つけた課題について、その課題を解決するための方針や今後の計画などをプレゼンテーション形式で発表しました。普通科、商業科、食品調理科の3つの学科の生徒が混じり合い、お互いに協力して作成・発表ができたようです。2年生では、文献調査やフィールドワークなど、活動が本格化していきます。



テーマを決めた理由や現状を紹介



鹿島市役所の方による指導・助言

# 鹿島高校について考えるワークショップ開催

2月17日(火)、「鹿島高校について一緒に考えてみませんか?」というテーマで、ワークショップが開催されました。参加を希望した鹿島高校の1、2年生や鹿島高校職員、学校運営協議会のメンバーなどが車座になり、鹿島高校についてざっくばらんに話し合いました。会では、鹿島高校の魅力や鹿島高校をもっと元気にするための方法が、様々な立場・視点から飛び交っていました。参加した生徒の一人は、「今後の未来について、安心して語り合える場所を提供していただき幸せだなと思いました」と話していました。今回のワークショップで出た意見を活かし、より良い鹿島高校をつくっていきます。



～ワークショップであがった声～

- ・地域の方や大人の意見など聞く機会はあまりないため、このような貴重な機会に参加し、自分の思いを伝えることができたのでこれから発表する機会や話し合いの場で活かして行きたいです。
- ・早く登校したときの朝日がとても美しい。 ・春は桜がきれい。サクラのある学校。 ・グラウンドと体育館が2つ!
- ・先生と楽しく日常会話ができる。 ・行事や検定に一生懸命、全力。 ・先生がとても熱心に指導して下さる。
- ・赤門祭や大手門祭がすごく盛り上がる。 ・ボランティア活動を行っているとき、(地域との)つながりを感じる。
- ・地域の人にたくさん声をかけてもらえる。

